



トップメッセージ

Top Message

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、篤く御礼申し上げます。

当連結会計年度は社会経済活動の正常化が進み、フィットネス業界においても、下期以降は施設利用や入会が回復傾向となりました。このような環境の中、当社グループは経営理念である『0歳から一生涯の健康づくりに貢献する』のもと、指導力・接客力・施設管理力の再強化に努めました。その結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高と営業利益は前期比で増加しましたが、経常利益と親会社株主に帰属する当期純利益は減少しました。

当連結会計年度は、直営店5店舗と業務受託店3店舗の合計8店舗を出店、直営店3店舗と業務受託店1店舗の合計4店舗の営業を終了しました。その結果、当連結会計年度末の店舗数は、直営183店舗、業務受託60店舗、合計243店舗となりました。

当連結会計年度も引き続き、効率化運営、各種契約の見直し、オンライン事業の拡充などに取り組み、営業施策としては、フィットネス会員の継続促進、休会者・一時退会者の早期復帰促進、子ども向け短期教室や体験会・有料イベントの実施強化を推進しました。12月以降は、宿泊を伴う野外ツアーや、競泳・体操・フィットネス等の大型有料イベントを再開することができました。

フィットネス事業では、24時間営業の「セントラルスポーツジム24」の出店を進めるとともに、深夜から早朝までの時間が利用できる「ミッドナイトモーニング会員」区分を全国80店舗に広げ、月会費での相互利用を可能とし、利便性向上による集客に努めました。

教育事業では、学校授業の受託をはじめ教育機関や教育事業者をサポートするためのサービス提供を推進しました。学校の水泳授業の支援も拡大しており、今後は体育授業全般の受託も見据えております。

社会貢献活動としては、全国の小学校等での無料着衣水泳教室を継続実施しているほか、障害のある幼児・児童が日常的に水泳を楽しむ環境づくりにも協力しました。

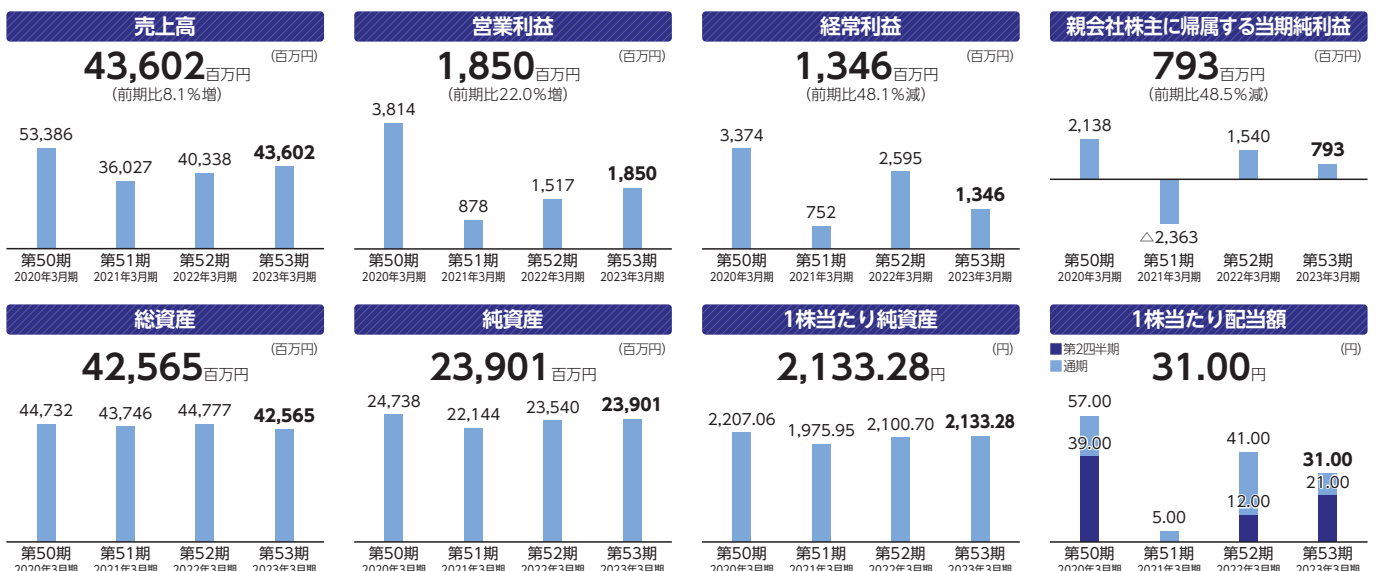
期末配当につきましては、1株につき10円とさせていただきます。すでにお支払いした中間配当21円と合わせ、年間配当金は1株につき31円となります。

当社グループは今後も、新たな分野での事業創出と社会課題解決につながるサービスを提供してまいります。株主の皆様には引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 執行役員 後藤 聖治

連結財務ハイライト

Financial Highlights



※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第52期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、第52期、第53期の各数値は当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

1 スポーツの楽しさを伝え、 健やかな成長をお手伝い スクール事業

セントラルスポーツは、創業以来、50年以上にわたる子どもたちのスクール事業を行ってきました。運動能力の向上のみならず、社会性や自主性、積極性などを育み、子どもたちの健やかな成長と可能性を広げるお手伝いをしています。



4 企業や地域の健康と コミュニティ形成を応援する 法人事業

企業や健康保険組合に向けた各種サービスを提供。従業員・組合員やご家族の皆様へ全国の当社クラブや提携クラブをお使いいただける「エリア法人会員」制度。「健康セミナー」や「出張レッスン」・「各種健康測定」の企画運営など、健康に対する意識を高め、健康増進や生産性向上をサポートしています。



2 心とカラダを元気にする、 健やかなフィットネスライフの提案 フィットネス事業

フィットネスクラブを開業してから約40年。充実した運動設備とあらゆる年代のニーズに応えるプログラムやサービスを提供。また、温浴施設やエステなどのボディケア施設を充実させた「ウェルネスクラブ」を展開し、リラクゼーションやコミュニティづくりのための空間を提供しています。



5 「スポーツクラブのパイオニアだから できる」介護予防サービス 介護予防事業

高齢化の進行に合わせ、セントラルスポーツ研究所で開発した介護予防プログラムを展開。「運動器の機能向上教室」や「認知症予防教室」などのプログラムを多くの自治体から受託しています。また、介護予防にかかわる人材育成も全国で研修や養成講座を開催しています。



3 楽しみながら健康づくり、 旅に出かける皆様をサポート レジャー関連事業

マリンスポーツやお子様向けキャンプ・旅行、楽しみながらの健康づくり、旅に出かける皆様をサポートする国内・海外旅行など、あらゆる年代に向けたスポーツ体験ツアー・イベントを開催、豊かなライフスタイルを提案する事業を展開しています。



6 医学・スポーツ科学の見地から さまざまな研究やプログラムを開発 セントラルスポーツ研究所

1982年、セントラルスポーツは民間企業として初めて、独自に研究所を設立しました。医学・スポーツ科学の見地からさまざまな研究やプログラム開発を行い、その成果は各クラブでの科学的な研究に基づいたスポーツ指導や、オリンピック選手の育成等に活かされています。



カラダにイイこと習慣

疲れにくいカラダをつくるには、普段からの運動で体力をつけ、疲労回復のために栄養と睡眠をとることが大切です。

積極的に摂りたい栄養は、ビタミンB1。

- ビタミンB1は、糖質を分解してエネルギーをつくり、カラダを元気にし、疲労物質の代謝を促す作用があります。
- ビタミンB1を多く含む食品は、豚ヒレ肉、豚もも肉、豚レバー、ブリ、玄米・胚芽米、大豆。
- ビタミンB1は熱に弱く、水に溶けやすいので、調理は短時間で、ゆで汁もうまく活用しましょう。



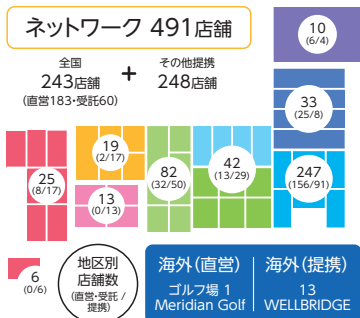
「メディカルフィットネス」シリーズ



「病やけがの予防、改善を目的とした、科学的エビデンスに基づく健康運動プログラム」を「メディカルフィットネス」と総称し、以下の内容でシリーズ化して展開しています。

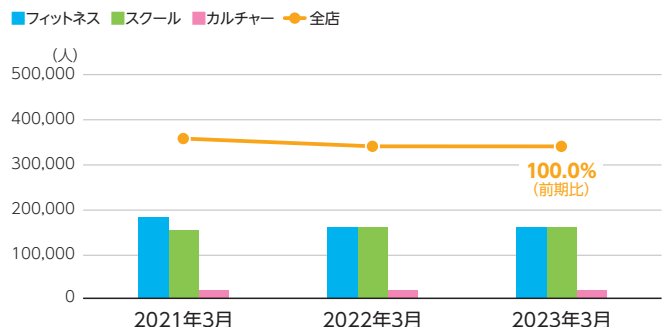
- 「腰痛予防・改善」「膝痛予防・改善」「骨盤バランス改善・尿もれ予防」
- 「肩こり予防・改善」「メタボ予防・改善」

店舗ネットワーク



全国約500か所のスポーツクラブネットワークで、皆様のフィットネスライフをサポートいたします。大型店に限定せず、ジムやスタジオに特化した中小型店の出店も推進、既存店の大型リニューアルも実施するなど、店舗ネットワークの拡大に努めてまいります。

会員数の推移



24時間営業ジム 2店舗オープン

24時間営業の小型スポーツクラブとして、2023年1月に『セントラルスポーツジム24 星川』（横浜市保土ヶ谷区）、2023年3月に『セントラルスポーツジム24 桜通葵』（名古屋市東区）をオープンいたしました。

今後も様々なライフスタイルに合わせて気軽にトレーニングが楽しめる施設の出店を加速し、地域の皆様の健康づくりに貢献してまいります。



セントラルライフケアステーション岩槻オープン

いつまでもいきいきと元気な日々が過ごせるよう、健康運動スクールと運動特化型デイサービスを融合した新しい運動施設です。運動・学び・つどいを柱に、皆様の健康をサポートいたします。



水泳競技4選手が日本代表に決定

当社所属の4選手が日本代表に決定しました。温かいご声援をお願いいたします。

眞野 秀成 (競泳)

世界選手権
福岡 ▶ 7/23 - 7/30

アジア大会
中国・杭州 ▶ 9/19 - 9/29



©フォート・キシモト
眞野 秀成 (競泳)



©フォート・キシモト
水口 知保 (競泳)



©フォート・キシモト
寺門 弦輝 (競泳)



©フォート・キシモト
金戸 快 (飛込)

水口 知保 (競泳)

寺門 弦輝 (競泳)

金戸 快 (飛込)

FISUユニバーシティゲームズ
中国・成都 ▶ 7/31 - 8/7

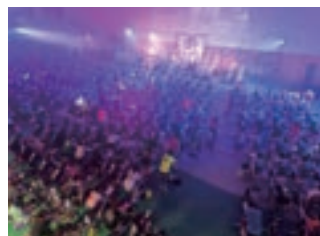
“Lesson in Japan” 4年ぶりに「リアル」で開催

“Lesson in Japan”とは、当社のオリジナルプログラムであるSHAPE PUMP/FIGHT ATTACK/AIR CYCLE Fitness (EPIC RIDE) の最高峰イベントで、当社のトップインストラクターが出演する国内最大規模のフィットネスイベントです。2023年3月21日、実に4年ぶりにリアル開催となりました。

今回のテーマ“PROMISE”には、「再開を待ち続けてくれた皆様との約束」、「この舞台を目指してチャレンジを続ける仲間達との約束」、「これから『フィットネスを止めない』という未来への約束」の3つの想いが込められました。

親子で、ご夫婦で、カップルで、クラブの仲間たちと、「推し」を追いかけて等々。それぞれの4年の空白を埋めるべく参加者たちは、高まる鼓動、大きくなる息遣いを感じ、流れ落ちる汗も気にせず、一心不乱に、時には心が折れかけながらも、6時間を超えるイベントを完全燃焼し、最後には最高の笑顔で、「次もまた会おう」と新たなPROMISEを交わしていました。

今回ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。次はもっと多くの「笑顔」に出会えるよう、準備を始めます。



新設 アドベンチャーツーリズム事業部

アドベンチャーツーリズムとは、「自然とのふれあい」・「文化交流」・「アクティビティ」の要素を含む旅行です。現在、世界的に急成長しており、国内でも観光立国推進基本計画に含まれ、注目されています。当社では、このアドベンチャーツーリズムを、創業より築いてきた「ヒト」・「モノ」・「情報」等の資源をフルに活用し、経営理念に基づき社会貢献となる新しい旅行・観光事業として創出していきます(従来のレジャー事業部はアドベンチャーツーリズム事業部に包含します)。



おすすめプログラム



体幹(CORE)を意識したトレーニングを軸に、格闘技やダンスを合わせた、短時間・高強度・安全(低衝撃)のプログラムです。

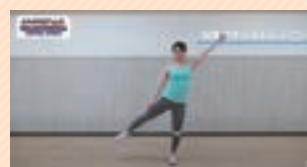


ラテン・HIPHOPなどの複数のダンスの「音楽」[振付]「雰囲気」「スキルアップ」を楽しむ脂肪燃焼系ダンスプログラムです。

🏠 おうちで楽しむ! ちょこっと体操

5分

みんなでバランスアップ



体力に自信のない方でも楽しめる、バランスアップのため簡単なエクササイズです。

<https://www.youtube.com/watch?v=9zYt21uwHVI>



セントラルスポーツ株主ご優待制度

セントラルスポーツグループが運営する
スポーツクラブで利用できる
優待券がもらえます!



	ご所有株式数	発行枚数	発行回数	発行基準日
一般株主	100株以上 200株未満	3枚	年2回	3月末日 (6月上旬発送)
	200株以上	6枚		9月末日 (12月上旬発送)

※会員株主とは、発行基準日（権利確定日）時点で、セントラルスポーツ・ザバススポーツクラブ各店舗の個人会員として在籍されている株主様のことです（月会費なしの都度利用、法人会員、オンライン会員を除く）。
※一部ご利用対象外のクラブがございます。

	ご所有株式数	発行枚数	発行回数	発行基準日
会員株主	100株以上 200株未満	3枚	年2回	3月末日 (6月上旬発送) 9月末日 (12月上旬発送)
	200株以上 300株未満	6枚		
	300株以上	10枚		

会員様には
さらなる特典が!

優待券の有効期間

3月末確定分（6月上旬発送）…… 7月1日～12月31日
9月末確定分（12月上旬発送）…… 翌年1月1日～6月30日

ご優待内容

株主ご優待券1枚で、下記のご優待内容からお好きなものを1つご利用いただけます。※各店舗により、ご利用いただける内容が異なります。

- 1 施設入館 1 回無料
- 2 入会時登録手数料無料
- 3 ショップ商品割引
- 4 お子様向け短期教室受講料50%割引
- 5 お子様向け野外ツアー5%割引

会員株主特典

会員株主様は、左記ご優待内容に加えて、3つの会員株主特典をご利用いただけます。

※各店舗により、ご利用いただける内容が異なります。

- 1 対象パーソナルプログラム20%割引
- 2 パーソナルスイムレッスン無料体験(有効期間内に1回限り)
- 3 健康関連商品との引換(有効期間内に1回限り)

※タオルフリーバスカードとの引換は、バスカードの廃止に伴い終了とさせていただきます。

株主ご優待の詳細情報は当社ホームページをご覧ください <https://company.central.co.jp/investor/generous/>



会社・株式情報

Company Profile

会社概要

(2023年3月31日現在)

社名	セントラルスポーツ株式会社 CENTRAL SPORTS CO., LTD.
設立	1970年5月13日
資本金	2,261,170,100円
従業員数	925名
主な事業内容	スポーツクラブ経営事業
主要な関係会社	セントラルトラスト株式会社 株式会社明治スポーツプラザ ケージーセントラルスポーツ株式会社 Central Sports U.S.A., Inc. Meridian Central, Inc. Wellbridge Central, Inc.

役員・執行役員

(2023年6月29日現在)

代表取締役会長	後藤 忠治	執行役員	三枝 佳紀
代表取締役社長 執行役員	後藤 聖治	執行役員	源嶋 司朗
取締役 常務執行役員	松田 友治	執行役員	安部 宏
取締役 執行役員	木本 匡	執行役員	新藤 智也
取締役 執行役員	鶴田 一彦	執行役員	大石 悦子
取締役 監査等委員	河本 勝	執行役員	澤崎 貴章
社外取締役 監査等委員	岩崎 厚宏		
社外取締役 監査等委員	原田 睦巳		

株式の状況

(2023年3月31日現在)

発行可能株式総数	42,164,000株
発行済株式総数	11,466,300株
株主数	18,842名 (前期末比305名減)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店
郵便物送付先 お問い合わせ先	〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 電話 0120-707-843 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告(当社ホームページに掲載) https://www.central.co.jp/ ※事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。

単元株式数 100株
上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場

- 各種手続きのお申出先
- ・未払配当金のお支払い
株主名簿管理人である日本証券代行株式会社へお申出ください。
- ・住所変更、配当金受取方法の指定、単元未満株式の買取等
証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行株式会社へお申出ください。



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた
見やすいデザインの文字を採用しています。



本冊子は、環境保全のため植物油インキで印刷しています。